

# 園長交代・保育士退職相次ぐ

## 白井市議 株式会社保育を告発



白井正子市議

### 横浜市議会委

横浜市議会予算特別委員会で11日、日本共産党の白井正子議員が、株式会社A社が経営する認可保育園の運営実態を告発し、運営改善の指導や規制強化を訴えるよう求めました。

白井議員は、A社が市内で経営する認可園14園では、保育士の在職年数が平均約2年と県内の保育士の勤続年数5・9年に比べて短いと指摘。5年前に開園した認可園では、園長が5人交代し、正規保育士の退職も続き、保護者から不安の声が寄せられていると訴えました。

で放置していたと告発。「現場の保育士は、運営コストをぎりぎりまで削る経営方針に合わせようとして板挟みとなり、良心の呵責（かしやく）に耐えきれずに働き続けられなくなっているのではないか」と指摘し、踏み込んだ指導を求めました。

白井議員は、市と国から支給される保育所運営費について、A社は、2011年度だけでも1億8000万円を持ち出して東京都内に6園を新設する一方、市内の園では、東日本大震災による雨漏りで乳児部屋の畳がぬれる被害を今年1月ま

鯉淵信也（こいづみのぶ）も青少年局長は、保育所運営費の使途や運営に問題があれば指導していると述べましたが、新たな対応については言及しませんでした。

医療  
神奈川県、保険料上げへ  
後期 広域連合議会で可決 共産党は反対

神奈川県後期高齢者医療広域連合議会（連合長・林文子横浜市長）はこのほど、第1回定例会を横浜市内で開き、保険料を引き上げる条例改定案などを賛成多数で可決しました。日本共産党の白井正子（横浜市議）、大庭裕子（川崎市議）両議員は反対しました。

保険料引き上げ額（年額）は、均等割額で1481円増の4万

林連合長は、剰余金、財政安定化基金の活用などで保険料率の急激な上昇の抑制を図ったとしながらも、

「医療給付費が伸びていることから保険料で負担していただく額も増えていくことが避けられない状況だ」と答弁しました。

特別会計予算に対する反対討論で、白井議員は、保険料引き上げや、低所得で納付困難な世帯に対する納付支援の努力などが不十分だと指摘。財政安定化基金のいっそうの活用を求めるとともに、高齢者人口と医療給付費

後期高齢者医療制度の保険料 保険料のうち、「所得割」は加入者の所得に依り、「均等割（応益割）」は加入者全員が均等に負担。「所得割」と「均等割」の合計が保険料となります。

が増大すれば保険料負担も自動的に増加する同制度そのもの中止が必要だと訴えました。

## 中学給食実施など要求

組み替え動議 白井氏が説明

日本共産党横浜市議  
団は25日、市議会で、  
2014年度横浜市一  
般会計予算案の組み替

え動議を行いました。

動議は、中学校給食

の実施、35人学級実

施、小児医療費無料化



白井正子市議

年齢引き上げ、特別養  
護老人ホーム建設など  
各施策に予算を配分す  
るよう要求。高速横

浜環状道路北西線・南  
線の各整備事業、埋立  
事業会計部分を除く南  
本牧ふ頭建設事業を凍  
結し、新市庁舎整備基

本計画執行経費をカッ  
トするなどして、財源  
を確保するとしていま  
す。

白井正子市議が、趣  
旨説明し、「特に、本市  
の子育て・教育環境の  
現状は全国的にも県内  
でも立ち遅れは歴然と  
しており、その打開は  
待ったなし」だと訴え  
ました。

組み替え動議は反対  
多数で否決されまし  
た。